

田中正哉さん

なかごめますみの
笑顔のリレー



なかごめ ますみ
ぶらむニュース編集長
著書に『どうぶつデザイン・イラスト
(発売・丸善)がある。
(株)青梅不動産会長

誰もが、いつでも、そのままで行っていいお寺が青梅市にあった。周囲は小川が流れ、辺りを山々に囲まれた山寺だ。川に架かる細い木の橋を渡ると、参道がまっすぐのびている。和尚も庭木も「間修院」の全てがやさしく迎えてくれる。ありのままの自分になるしかない。

江戸時代に大ブレイク七福神

ますみ 間修院はいつ頃からこの地にあったのですか？

田中 創立から460年ほど経っているといわれています。

ますみ 寺名『間修院』にはどんな意味があるのでしょうか。

田中 仏教に『聞・思・修』という言葉があります。聴聞して学び、自ら思考し、実践するという仏教の修行形態です。そこから来た名前だと思いますが、今、生きている者の在り方に焦点をおいた、いい名前だなと思います。私の知る限り、他には無い寺名ですね。

田中正哉さんプロフィール



昭和17(1942)年
青梅市生まれ

黒澤山間修院 24代目住職

ますみ 青梅七福神巡りのお寺のひとつだそうですね。

田中 はい、寿老人が祀られています。

ますみ 仏教の寺に、神様がなされているのか、とても不思議なのですが。

田中 明治時代になる前は、神仏習合でしたから、お寺に神様が祀れること自体は歴史的に不思議ではないのです。昔はよく、お寺に鳥居があったり、神社に仏塔があったりしていました。

ますみ もともと、日本では神仏の境界線が曖昧だったのですか。

田中 神様も仏様も、互いに守り合っていましたから。ただ、七福神の神様はそれとは少し違います。例えばこのお寺の寿老人は仙人だそうで、大黒天、毘沙門天、弁天様はインドのヒンズー教の神様、布袋様は中国のお坊さん、福祿寿様はアルファ星の化身、恵比寿様は日本神道から出た神様です。

ますみ すいぶん、さまざまなご出身ですね(笑)。でも、どうして、その個性的な神々がはるばる日本へ?(笑)

田中 おそらく、仏教がインド、中国を経て日本に渡って来る過程で、その地方の土着信仰をも吸収しながら伝わったのでしょうか。

ですから。

ますみ どうも、おおらか過ぎて・・・。

田中 こんなことがありました。檀家さんのお婆ちゃんですが、お寺の読経会にも、御詠歌の会にも熱心に通っていました。新興宗教にも通っているのです。

ますみ どんな気持ちなのでしょう。

田中 聞いたら、お婆ちゃんは『むこうは信心で、お寺はご先祖様だ』と言っている。僕は妙に納得しましたね(笑)。

ますみ 私には納得できないですね(笑)。

田中 お婆ちゃんのご先祖様とは、祖母、そのまた祖母といった、家系的なものではなく、生命の流れそのものを言っているのではないだろうか。本人は自覚していないかも知れないが、私はそう感じたのです。

ますみ 虫や力エルなどを含めた、全ての命ということですか。

田中 そうですね。そして、お婆ちゃんの中では、新興宗教とお寺とは、どちらが上でも下でもないのです。

ますみ それでも、他の宗教を信心することが許されるのでしょうか？



黒澤山間修院
住所：青梅市黒沢3丁目1578
電話：0428-74-5411

「不思議」への畏敬

ますみ では、仏教での信心というのはどういうことなのでしょう。

田中 難しいですね、何だろう。例えば、この寺は曹洞宗ですが、ときに他宗教の問題目などを大声で唱える方がいても、そのまま何も言いません。

ますみ 信心は祈る言葉や形式ではないということなのでしょうか。

田中 そうかも知れないですね。

ますみ では、信心する上で、大切なことは何でしょう。

田中 困りましたね、何だろう。『不思議』ということに対する、畏敬の念とか、謙虚さが大事だと思っていたのかも知れない。

ますみ 『不思議』って？

田中 これは難しい(笑)。間修院では毎週日曜日の朝に座禅の会を行っています。特に作法はなく、極端に言えば、寝てしまっても、いびきをかいてもいいのです。

ますみ 棒で『バシッ』じゃないのですね(笑)。

田中 寝てもいいよとなると、リラックスして、心が広がるのではないのでしょうか。そうやって、ただ座って居ると、大きな世界と繋がる自分、宇宙と命の流れというのか、その『不思議』への畏敬を感じるというのか。

ますみ どうも、分からない。

田中 葬儀などの法要のときにはいつも『お経は、亡くなった方のために読むのではない』と話しております。

ますみ 七福神巡りは、いつ頃からあったのですか？



寿老人
(間修院ホーム・ページから)

田中 平安時代にはもう、ありましたが大ブレイクしたのは江戸時代初期です。健康、長寿をはじめ、商売繁盛、愛情運まで、何にでもご利益があるので、庶民の人気はよく分かります。一方、徳川幕府も、七福神巡りは他の過激な宗教に比べ、危険性の少ない信仰だと判断したのか、推奨したようですよ。

宗教戦争はない仏教

ますみ お寺が経営する幼稚園で、クリスマス会があるというので驚いたことがあります。

田中 いいじゃないですか。我が家でも子供が小さい頃、ツリーを飾り、七面鳥も食べました。

ますみ プレゼントも？

田中 ありましたね。

ますみ サンタはお寺にも来ましたが(笑)。クリスマスはキリスト教のイベント、それをお寺で、いいのですか？



七福神石造
(間修院ホーム・ページから)

田中 キリスト教の經典に踏込んだわけではなく、ただ、楽しい行事ということ

ますみ 誰かが成仏するのですか。

田中 そうです。私たちは、遠く向こうから聞こえてくる『ゴーン』に聴いて、仏様が唱えるお経に共鳴して、皆で唱和するので。



対談後の様子

ますみ 厳粛な広大な気持ちになりますね。

田中 成仏を共に喜びながら、仏様のお経に共鳴して、皆で唱えるのです。

ますみ 不思議ですね。

田中 そう、不思議なのです。

出会いの場であるお寺

ますみ ところで、私も座禅に参加できますか？

田中 日曜日の朝に来ればいいだけです。入会とか脱会とかの手続きも、会費もありません。

ますみ 寒い朝は苦手なので、春になったら、なんて駄目ですよ。

田中 座りたい人が、座りたい時に。

ますみ そうでしたか(笑)。間修院さんでは、他にも読経の会、御詠歌の会、パソコン教室や、コンサートなど、いろいろの会があるのですか。

田中 集うことで、人が人と出会って、それぞれ思いを表現したりできたらいなと考えております。



テレビインターネット電話
ケーブル1本でつながる安心

INTER NET TV TELE PHONE

多摩ケーブルネットワーク(株)
青梅市新町7-4-3 HP www.t-net.ne.jp
TEL 0428-32-1351
年中無休

大同生命様広告

人がすべての 街づくり 夢づくり

SEIBU
西武信用金庫

青梅市 店舗一覧

河辺支店	師岡4-12-2	0428-24-1171
千ヶ瀬支店	千ヶ瀬町4-327-2	0428-24-1411
三ツ原支店	藤橋3-3-1	0428-31-1581

今も昔も人と人との温もりを。

皆様の安心便利な
メインバンク!

JA BANK Japan Agricultural Co-operatives
JA 西東京
http://www.ja-nishitokyo.or.jp

本店 ちよきんぎょ
198-0032 東京都青梅市野上町2-21-5
0428-22-2176 F A X 0428-23-1493